

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、画像診断・核医学科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 後腹膜の腫瘍性疾患と脈管疾患の画像診断と IVR

[研究対象者] 2001年1月から2028年12月の間に東京女子医科大学に通院または入院中で画像診断・核医学科にて画像診断または画像下治療を受ける後腹膜の腫瘍性疾患または脈管疾患を有する方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査所見、病理所見、画像所見（X線、超音波、CT、MRI、血管造影）検査画像（X線、超音波、CT、MRI、血管造影）

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

本研究の目的は、後腹膜（腹部骨盤の背中側の領域）の腫瘍性疾患（癌等の悪性腫瘍や種々の良性腫瘍等）と脈管疾患（動脈瘤、動静脈奇形等）の画像所見とIVR（血管内治療等の画像とカテーテル等を用いた治療）の効果を明らかにすることです。CT、MRI、血管造影画像等を後方視的に評価して、各疾患の画像所見や治療効果等を明らかにします。通常の日常臨床で得られた画像を用いて解析するため、新たに侵襲や負担を加えることはありません。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 肥塚 直美

研究責任者：東京女子医科大学 画像診断・核医学科 教授・講座主任 坂井 修二

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 画像診断・核医学科 講師 森田 賢

電話：03-3353-8111（内線37212）（応対可能時間：平日9時～16時）